

中心静脈カテーテルの固定方法

3M™ テガダーム™ CHG ドレッシング 1658R を使用

3つのポイント

- カテーテル刺入部位に透明ゲルパッド部分の中央を合わせる
- 透明ゲルパッドの上からカテーテル周囲を押さえ、よく密着させる
- フィルムを皮膚に密着させるように、内側から外側に向かって空気を押し出しながら貼付する



動画（使用方法）のキャプチャー画像を掲載した資料です。
動画の視聴とあわせてご活用ください。

動画公開ページ：<http://go.3M.com/meducal/cv1658r/>（再生時間：1分50秒）



貼り方



- 1** ライナーフィルムを剥がし、粘着面を出します。



- 2** 粘着剤のない部分を持ち、



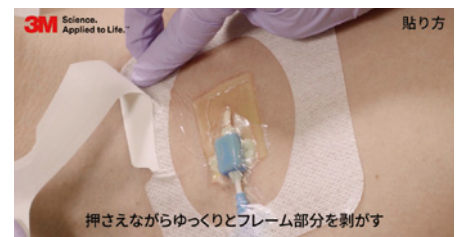
- 3** カテーテル刺入部位に透明ゲルパッド部分の中央を合わせます。



- 4** 透明ゲルパッドの上からカテーテル周囲を押さえ、よく密着させます。固定力を上げるために必ず実施して下さい。



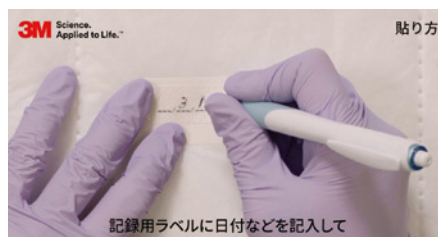
- 5** フィルムを皮膚に密着させるように、内側から外側に向かって空気を押し出しながら貼付します。



- 6** 周囲をしっかり密着させ、全体を貼付した後、フィルム部分を押しさえながら、ゆっくりとフレーム部分を剥がします。



- 7** 付属の固定用テープの切り込みをカテーテルの下からかみ合わせるように貼付します。



- 8** 付属の記録用ラベルに日付などを記入して、



- 9** 観察の妨げにならない位置に貼付します。

剥がし方



1 補強のテープ類や固定用テープを剥がします。手袋をはめた指の腹でなでるようにすると剥がしやすくなります。



2 画面のように、透明ゲルパッドとフィルムを一緒につかんで剥がします。



3 片手でカテーテルを押さえながら、残りの部分を約180度に折り返し、ゆっくりと剥がします。



【参考】
透明ゲルパッドが剥がれにくい時は、滅菌生理食塩水をつけながら剥がすと、剥し易くなります。

※ 本資料は使用方法の一例であり、本品およびカテーテル等の添付文書、取扱説明書をご確認の上、個々の患者背景及び状態を含めた医師の総合的なご判断のもとで、固定方法をご検討ください。

販売名:テガダーム CHG ドレッシング 承認番号:22200BZX00663000

3M、テガダームは、3M社の商標です。

3M

スリーエム ジャパン株式会社

ヘルスケアカンパニー

医療用製品事業部

<http://go.3M.com/medical-jp/>

Please Recycle. Printed in Japan.
© 3M 2019. All Rights Reserved.
CAPT-060-A

2019年5月発行

カスタマーコールセンター

製品のお問い合わせはナビダイヤルで

0570-011-321

8:45~17:15 / 月~金 (土日祝年末年始は除く)